

<NEWS RELEASE>

2026年3月18日

WILLER 株式会社

WILLER TRAINS 株式会社

## 京都丹後鉄道、3月18日(水)より「スマホ定期」の購入受付開始 駅に並ばず、いつでもどこでも購入可能に

WILLER 株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:村瀬茂高)と京都丹後鉄道(以下「丹鉄」)を運行する WILLER TRAINS 株式会社(本社:京都府宮津市、代表取締役:飯島徹)は、鉄道利用者の利便性向上を目的に、京都丹後鉄道の通勤・通学定期券をスマートフォンで購入・利用できる「スマホ定期」

(<https://trains.willer.co.jp/ticket/smartphone-pass/>)の購入受付を、本日2026年3月18日(水)より開始します。



近年、キャッシュレス化やデジタル化の進展により、公共交通においてもスマートフォンを活用した乗車サービスの導入が進んでいます。一方で、地方鉄道では紙の定期券が中心であり、購入時に駅窓口へ出向く必要があるなど、利用者の負担が課題となっています。

こうした課題を解決するため、本サービスは、『mobi(モビ) Community Mobility』アプリ(以下「mobi アプリ」)の新機能として「スマホ定期券」を提供します。従来の紙定期券では難しかった「窓口に並ばない非対面での購入」や「紛失時の無償再発行」を実現し、より便利で安心な定期券利用を可能にします。

「スマホ定期」のポイントは、以下の3点です。

### ① いつでもどこでも非対面購入が可能

通学証明書のアップロードやクレジットカード決済をアプリ上で行えるため、繁忙期の駅窓口に並ぶ必要がありません。また、多額の現金をお子様を持たせて窓口に行かせる心配もなく、安心して購入いただけます。

### ② 再発行手数料が不要

万が一スマートフォンを紛失・故障した場合でも、定期券情報はクラウド上でデータ管理されているため、新しいスマートフォンからログインすることで定期券を復旧することが可能です。改めて買いなおす必要がなく、子育て世代の方にも安心してご利用いただけます。

### ③ 「mobi アプリ」から時刻表や乗換案内表示が可能

紙の時刻表を持ち歩くことなく、「mobi アプリ」内で丹鉄および丹海バスの時刻表や路線図を確認できます。さらに、出発地と目的地を入力するだけで、各交通機関を組み合わせた丹後エリア内の最適ルートを表示します。定期券を持つだけでなく、アプリを活用することで、よりスマートな移動をサポートします。

今後も、丹鉄は、地域の皆様に愛される鉄道を目指してまいります。

## ■京都丹後鉄道の「スマホ定期」の概要

<購入受付開始日> 2026年3月18日(水)

<利用可能エリア> 京都丹後鉄道の全線

<発売券種> 通勤・通学・年間通学定期乗車

<購入方法>

- ① 「mobi アプリ」をダウンロードして会員登録
- ② 通学証明書をスマートフォンで撮影してアップロード(※通学・年間通学定期券購入の場合のみ)
- ③ お手持ちのクレジットカードで決済・購入

※通学定期乗車券ご購入時の決済は、保護者等による代理決済となります。詳細は特設ページをご確認ください。

<利用方法> アプリの定期券画面を駅係員または乗務員にご提示ください。

<決済手段> クレジットカード

<mobi アプリ>

iPhoneの方はこちら:<https://apps.apple.com/jp/app/willers-maas/id1471754821>

Androidの方はこちら:<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.willer.maasapp>

<特設ページ> <https://trains.willer.co.jp/ticket/smartphone-pass/>

※その他詳細は、特設ページをご覧ください。



iPhoneの方はこちら

androidの方はこちら



【本件に関するお問い合わせ先】  
WILLER 株式会社 パブリック・リレーションズ オフィス TEL:050-1745-0840(担当:鈴木/竹内)